

KJS 所在地

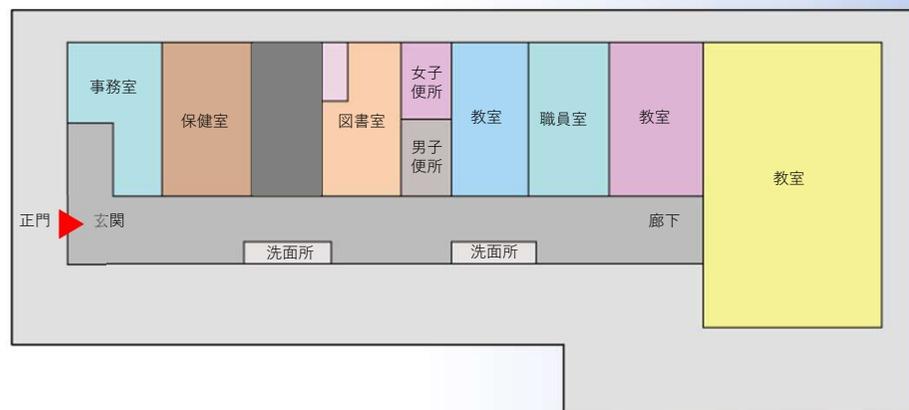
住所：埼玉県加須市南町15-75

TEL：0480-53-9088

アクセス：東武伊勢崎線
加須駅より 徒歩15分



KJS フロアマップ・施設紹介



KJS KJS 東京日本語学校



KJS Tokyo Japanese Language
School Pamphlet

KJS 東京日本語学校株式会社

KJS KJS 東京日本語学校

KJS東京日本語学校では、日本語教育を通して、日本を理解し、日本と母国との懸け橋となる国際人を育成し、世界発展の一翼を担うとともに、世界に貢献できる人材の育成を目指しています。

本校では大学院・大学・専門学校の勉強に必要な日本語能力だけでなく、その後日本企業に就職を希望する際に必要となるコミュニケーション能力を習得することを目標としております。また、皆さんが充実した留学生活を送れるように、寄宿舍の利用も可能です。本校の活動を通じて皆さんの夢が実現できるように、全力でトータルサポートしていきます。

また、高等教育機関へ進学後の就職支援として、加須市の加須工業団地に所属する多種多様な企業の中からマッチングを図るサポートも行っています。興味のある方は、ご相談ください。



KJS東京日本語学校は、埼玉県加須市に設立しております。毎日の食料品や日用雑貨など日々の暮らしに欠かせない買い物のほとんどが区域内に立地するショッピングモールで揃う為、初めて日本で暮らす留学生にとってもとても住みやすい立地に位置しております。このような環境の中で留学生活を送ることは、日本語や日本の文化の習得にとっても役立つことでしょう。

当校では、大学院、大学、専門学校などへの進学を目指す方や将来、日本の企業で活躍したい方などに最適なカリキュラムを用意しています。入学から卒業まで、正規の授業以外に教員や語学に堪能なスタッフが親身になって進路指導や出願書類のサポートを行っています。

皆さんに最高の教育内容、快適な学習環境を提供していきたいと思っています。ぜひ皆さんも、本校で日本語を学び、生活してみることで、実際に体感してみてください。

山本 正明

進学2年コース / 進学1年6か月コース

初級：3か月

日本語能力試験N5～N4レベルをめざす。※進学2年コースのみ

- 基本的な日本語をある程度理解し、使うことができる。
- 自分の出身、趣味、経験や感想など、身近なテーマについて短いスピーチ（1～2分）や200～400字程度の文章を書くことができる。

※授業時間：10週 200時間程度

初中級：3か月

日本語能力試験N3レベルをめざす。

- 日常の場面で使われる日本語をある程度理解し、使うことができる。
- 身近なテーマについて、わかりやすい構成で、3分程度のスピーチや400～600字程度の文章を書くことができる。

※授業時間：10週 200時間程度

中級【中級Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ】：9か月

日本語能力試験N2レベルをめざす

- 日常の場面で使われる日本語に加えて、より幅広い分野で使われる日本語をある程度理解し、使うことができる。
- 社会・文化的なことについて、決められた形があれば5分程度の発表や賛成反対の根拠を示した意見文を書くことができる。
- 構成や展開がはっきり示されていれば、日本の社会・文化的なトピックに関する話を聞くことができ、これらに関する文章を読んで理解できる。

※授業時間：中級Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、各10週 各200時間程度

上級【上級Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ】：9か月

日本語能力試験N1レベルをめざす

- 時事的・専門的な日本語が理解できる。
- 一般向けの抽象度の高い文章やニュースなどを理解し、それについて自分の意見や考えを論理的にまとめて発表したり、書いたりできる。
- 大学受験で必要な日本語力を習得する。

※授業時間：上級Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、各10週 各200時間程度

- STEP1** お申し込みから入学までの流れ 4月入学 / 10月入学
- STEP2** 入学申請必要書類の提出 9月1日～11月15日 / 3月1日～5月15日
- STEP3** 15日
- STEP4** 当校が選考後、出入国在留管理局に代理人申請 12月 / 6月
- STEP5** 結果通知 2月 / 8月
- STEP6** 学費納入 2月 / 8月
- STEP7** 入学許可書・在留資格認定証明書を送付 3月 / 9月
- STEP8** 申請人が本国で旅券・ビザ取得 3月 / 9月 入国 4月 / 10月

◆願書受付期間

- ・春期（2025年4月入学） 2024年9月1日～2024年11月15日
- ・秋期（2025年10月入学） 2025年3月1日～2025年5月15日
- ・春期（2026年4月入学） 2025年9月1日～2025年11月15日

◆出願資格

- 1.母国あるいは外国において、通常の過程による12年間の中高等学校教育を修了した者。
- 2.日本留学に必要な学費生活費を確実に負担する者がおり、その者の資産形成過程を通帳などの資料で証明できる者。
- 3.進学2年コースは、日本語を150時間以上履修、日本語能力N5程度以上の日本語能力がある者。進学1年6か月コースは、日本語を450時間以上履修、日本語能力N3程度以上の日本語能力がある者。

◆出願書類

- A. 入学願書（すべての欄を申請者本人直筆）
- B. 履歴書
- C. 留学理由書（申請者本人直筆）
- D. 写真

申請3か月以内に撮影された上半身の無帽、無背景で鮮明なもの。
縦4cm×横3cmのサイズでご提出下さい。

◆提出書類

指示があるもの以外のすべての証明書類は、コピーではなく原本を提出してください。日本語以外で書かれた証明書には、それぞれ日本語訳を添付してください。翻訳者の氏名、住所、電話番号を日本語訳の下欄に記入し、氏名の右に捺印またはサインをしてください。

◆各証明書

A. 学歴証明

1. 最終学歴卒業証書
2. 成績証明書（原本）
3. 申請者が現在在学中の場合、在学中の学校から次の書類を発行してもらってください。

○在学証明書

○学業成績証明書

B. 日本語学習に関する証明

1. 日本語能力試験のいずれかの級に合格した場合は、証明書と成績証明の原本をご提出ください。もし不合格の場合は、成績証明原本をご提出ください。
2. 高校や大学で日本語を履修したことがあれば、その成績をご提出ください。
3. 日本語学校に通ったことがあれば、修了証明をご提出ください。

C. 在職証明（本人が在職中の場合）

◆経費支弁に関する証明

A. 銀行預金残高証明書

B. 親族（父、母、夫、妻）が経費支弁する場合、

1. 経費支弁書（所定用紙）
2. 経費支弁者の預金残高証明、収入証明書、在職証明書
3. 親族関係を証明するもの（戸籍の写しなど）

◆パスポートコピー（白紙のページ以外すべて）

◆その他

本校が必要と認めた書類

※留学生ビザ取得のための在留資格認定証交付申請手続きは、法務省出入国在留管理庁の定めにより日本語学校が行います。

上記書類に入学検定料を添えてお申込みください。

定員

進学1年6か月コース 定員：40名
 進学2年コース 定員：60名

応募資格

海外において高等学校以上を卒業した者。
 (修業年限12年以上もしくは、12年以上の修業年数と同等の学力を有する)
 かつ、進学2年コースは日本語を150時間以上履修、日本語能力試験N5程度以上の能力を有する者。
 進学1年は日本語を450時間以上履修、日本語能力N3程度以上の日本語能力がある者。6か月コース

選考方法

書類審査

出願期間

3月～5月末 / 9月～11月中旬

入学時期

10月 / 4月

修業期間

1年6か月間 / 2年間

在留資格

留学

*卒業時期は3月です。
 *学校がクラス分けを行います。

時間割

第一部	9:00～09:45	第二部	13:30～14:15
	09:55～10:40		14:25～15:10
	10:50～11:35		15:20～16:05
	11:45～12:30		16:15～17:00

納付金 本校による書類選考及び出入国在留管理局による在留資格の審査が終了し在留資格認定証明書が発行された場合、その旨を直接又は海外事務室を通してご連絡します。それにより、下表の納付金を払い込んでいただき、その払込証明書と引き換えに入学許可書及び在留資格認定証明書をお渡しいたします。

コース名		授業料	教材料 設備費 その他	合計 (税込)
進学 2年 コース	1年目	760,000円	50,000円	810,000円
	2年目	760,000円	50,000円	810,000円
進学 1年 6か 月 コース	1年目	760,000円	50,000円	810,000円
	2年目	380,000円	25,000円	405,000円

※料金表示は税抜きとなり、実際の支払いは、税込みの金額とする。
 税率はその支払い年月の日本の法令に遵守するものとする。

※学費納入上の注意

- 2回目の学費は新学期が始まる前に納入してください。
 具体的な納入時期は、その際通知します。
- 既納の納入金については、理由の如何を問わず原則として返還しません。
- 2年次以降の授業料について分割納入することができます。

※納入方法 在留資格認定証明書が出た後、1週間以内に1年目の学費と選考料を当校指定の銀行口座に振り込んでください